

# ボスニア・ヘルツェゴビナ(BH)情勢月報(2020年3月分)

2020年4月

在ボスニア・ヘルツェゴビナ日本国大使館

## 目次(以下は主なトピックを抜粋)

### 1. 国内情勢

#### (1) 国家レベル

●[BH政府、新型コロナウイルス感染拡大を受け非常事態を宣言\(17日\)](#)

#### (2) エンティティ、特別区

##### ア. ボスニア・ヘルツェゴビナ連邦(BH連邦)

●[サラエボ・カントン新政権の発足\(3日\)](#)

##### イ. スルプスカ共和国(RS)

●[ドディック大統領評議会メンバー、新型コロナ対策でセルビアに支援要請\(23, 31日\)](#)

### 2. 外政

#### (1) 多国間、国際・地域機構(EU加盟プロセスを含む)

●[ジャフェロビッチ大統領、ヴァールヘイ欧州委員会近隣・拡大政策委員と会談\(24日\)](#)

#### (2) 二国間関係

●[コーマック米國務次官補筆頭代理のBH訪問\(10日\)](#)

#### (3) 日・BH関係

●[坂本大使のペバンダBH財務大臣との会談\(4日\)](#)

●[坂本大使のコシャラツBH対外貿易・経済関係大臣との会談\(12日\)](#)

### 3. 経済

#### (1) 経済政策・公共事業

●[BH閣僚評議会、20年国家予算案を承認\(24日\)](#)

#### (2) 経済協力

●[IMF、対BH緊急資金貸付に最大3.3億ユーロを準備\(17日, 4月3日\)](#)

●[世銀、新型コロナ対策で2,000万ドルの対BH資金援助\(19日\)](#)

●[EU、総額8,100万ユーロの対BH新型コロナ対策支援の方針を発表\(26日\)](#)

#### (3) 民間セクター

●[国際見本市モスタル・フェア、新型コロナの影響により開催延期\(11日\)](#)

●[サラエボ・ビジネス・フォーラム、新型コロナの影響により開催延期\(11日\)](#)

(注: 本月報は、当地紙報道などの公開情報をとりまとめたものです。)

## 1. 国内情勢

### (1) 国家レベル

#### ●BH政府、新型コロナウイルス感染拡大を受け非常事態を宣言(17日)

BH国内における新型コロナウイルス感染拡大を受け、BH閣僚評議会(内閣)が、BH連邦、スルプスカ共和国(RS)、ブルチュコ特別区に続き国レベルでの非常事態を宣言。これまでにBH各地で、レストランおよび大規模商業施設の営業停止、学校の閉鎖、夜間の外出禁止などの感染拡大防止措置がとられている。

#### ●ジャフェロビッチBH大統領評議会議長が就任(20日)

ジャフェロビッチBH大統領評議会議長(元首、ボシュニャク系)が、コムシッチ前議長(クロアチア系)に替わり就任。大統領評議会議長職は8か月ごとの輪番制であり、ジャフェロビッチ議長の任期は本年11月19日まで。

### (2) エンティティ、特別区

#### ア. ボスニア・ヘルツェゴビナ連邦(BH連邦)

#### ●サライリッチSDA副党首、党内の選挙不正発覚を受け辞任(2日)

2月26日に実施されたSDAサラエボ・カントン(県)支部長選挙における選挙不正の責任をとり、サライリッチ同党副党首が辞任。同問題をめぐっては、サライリッチ副党首が一部のSDA党员に対し、利益供与と引き替えに同人が応援する特定候補者への投票を働きかけたとする録音テープを、対立候補がネット上で公開。不正発覚後、同党内の一部では、不正を主導したサライリッチ副党首等に対する処分を求める声が強まっていた。

#### ●サラエボ・カントン新政権の発足(3日)

サラエボ・カントン(県)議会が、ネナディッチ元同カントン法相(「よりよき未来のための同盟」(SBB)所属)を首班とするSDA主導の新カントン政権の承認採決を行い、同党に連立与党のSBB及び民主主義戦線(DF)などを合わせた賛成18により承認(反対15、棄権1)。これにより、SDA主導の新カントン政権が発足した。

#### ●サラエボ・カントン20年予算の成立(11日)

サラエボ・カントン(県)議会が同カントンの2020年予算案を承認。予算総額は9億8,900万KM(約5億600万ユーロ)。

#### ●チョービッチHDZ党首、プレニコビッチ・クロアチア首相と会談(24日)

チョービッチHDZ(クロアチア系与党)党首がクロアチアを訪問し、同国のプレニコビッチ首相と会談、新型コロナウイルス対策などで協力していく方針を確認した。

#### イ. スルプスカ共和国(RS)

#### ●「国防改革計画」をめぐる、セルビア系野党がドディック大統領評議会メンバーに辞任要求(1日)

ドディック大統領評議会セルビア系メンバーが、昨年12月にNATOへ提出されたBHの「国防改革計画」につき、実質的に年次国家計画(ANP)と同様である旨を昨年11月に欧米各国大使に述べたとする記録が報じられたことを受け、セルビア系野党がドディック・メンバーの辞任を要求。同問題をめぐっては、BHのNATO加盟行動計画の開始条件であるANP提出へのセルビア系政党の反対を受け、BH大統領評議会が代替案として「国防改革計

画」を提出していた。

●ドディック大統領評議会メンバー、新型コロナ対策でセルビアに支援要請(23, 31日)

23日、ドディック大統領評議会メンバーがセルビアを訪問し、同国のブチッチ大統領と会談。ドディック・メンバーが新型コロナウイルス問題につきセルビアに対RS支援を要請したのに対し、ブチッチ大統領はRSへの医療機材の提供を約束。これを受け、31日、セルビア政府は人工呼吸器10台、マスク3万個、医療用防護服2,000着を始めとする医療機材をRSに供与した。

●RS国民議会、RS特別非常事態を宣言(28日)

スルブスカ共和国(RS)における新型コロナウイルスの更なる感染拡大を受け、RS国民議会は、従来の非常事態宣言よりも広範な権限をRS大統領とRS政府に認めるRS特別非常事態宣言を可決。同宣言の発効後、ツビヤノビッチRS大統領は、議会通過法案と同様の拘束力を有する大統領令を発布できるようになる。

ウ. ブルチュコ特別区

●ブルチュコ特別区設置20周年式典の開催(8日)

ブルチュコ特別区設置から20周年を記念する式典が催行。同式典にはスカンラン副上級代表兼ブルチュコ特別区監理官のほか、ジャフェロビッチ大統領評議会ボシュニャク系メンバーおよびツビヤノビッチRS大統領らが出席した。

2. 外政

(1) 多国間、国際・地域機構(EU加盟プロセスを含む)

●ジャフェロビッチ大統領、ヴァールヘイ欧州委員会近隣・拡大政策委員と会談(24日)

ジャフェロビッチ大統領評議会議長(20日に議長に就任)がヴァールヘイ欧州委員会近隣・拡大政策担当委員と電話会談。ジャフェロビッチ議長が新型コロナウイルス問題に対するBH政府の取組を説明したのに対し、ヴァールヘイ委員は、EUとしてBHの取組を支援していく旨述べた。

(2) 二国間関係

●コーマック米國務次官補筆頭代理のBH訪問(10日)

コーマック米國務次官補筆頭代理(前駐BH米国大使)がBHを訪問し、ジャフェロビッチ大統領評議会ボシュニャク系メンバーおよびインツコ上級代表等とそれぞれ会談。会談でコーマック次官補筆頭代理は民族間の政治的協調を要請するとともに、ボン・パワーについては、上級代表による同権限行使の可能性が残されているとの従来の認識を示した。

●BH・カナダ首脳会談(10日)

コムシッチ大統領評議会議長がカナダを訪問し、同国のトルドー首相およびシャンパーニュ外相と会談。同会談で両首脳は、エネルギー、経済、教育などの各分野における二国間協力につき話し合った。

(3) 日・BH関係

●坂本大使のベバンダBH財務大臣との会談(4日)

坂本駐BH日本大使はベバンダBH財

務大臣を訪問し、様々な分野における二  
国間協力の促進につき話し合った。会談  
でベワンダ大臣は、BHに対する日本のこ  
れまでの各種支援への謝意を述べるとと  
もに、環境保護分野を中心に、今後の二  
国間協力拡大への期待を述べた。



(写真:坂本大使とベワンダ大臣)

●坂本大使のコシャラツBH対外貿易・経  
済関係大臣との会談(12日)

坂本駐BH日本大使はコシャラツBH対  
外貿易・経済関係大臣を訪問し、二国間  
経済関係の促進につき話し合った。坂本  
大使がBHの環境保護分野および中小企  
業振興における協力発展への期待を述べ  
たのに対し、コシャラツ大臣は、日本から  
の対BH投資促進への期待を述べた。



(写真:坂本大使とコシャラツ大臣)

### 3. 経済

#### (1)経済政策・公共事業

●BH閣僚評議会、20年国家予算案を承認  
(24日)

BH閣僚評議会が2020年国家予算案を承  
認。同予算総額は前(19)年予算から3,000  
万KM増の9億9,600万KM(約5億900万  
ユーロ)。同予算の成立には、今後、閣僚評議  
会から同予算案の送付を受けた大統領評議  
会、それに続きBH議会下院による同予算案  
の承認が必要。また、この日、閣僚評議会は  
本年4~6月期暫定予算も併せて承認した。

#### (2)経済協力

●IMF、対BH緊急資金貸付に最大3.3億ユ  
ーロを準備(17日、4月3日)

17日、国際通貨基金(IMF)は、新型コロナ  
ウイルス感染拡大に起因する経済減速への  
対策費用として、BHに対し最大で1.65億ユ  
ーロの緊急資金貸付の用意がある旨を発表  
(注:4月3日、当地IMF事務所は、IMF理事  
会が同貸付の上限額を3.3億ユーロまで引  
き上げる方針である旨を発表)。テゲルティヤ  
BH閣僚評議会議長(首相)は、ジュエル当地I  
MF事務所長との電話会談の中で、早期の貸  
付実現への期待を示した。

●世銀、新型コロナ対策で2,000万ドルの  
対BH資金援助(19日)

世界銀行は、新型コロナ対策として2,000  
万ドルの対BH資金援助を実施。世銀は主に  
発展途上国を対象に、新型コロナ対策支援と  
して総額140億ドル規模の先行資金援助計  
画を実施しており、今回の対BH資金援助も同

計画に基づくもの。

●米国, 新型コロナ対策支援で120万ドルの対BH資金援助(19日)

米国国際開発庁(USAID)は, 新型コロナ対策として120万ドルの対BH資金援助を実施。また, 米国はこれに先立ち, 対BH緊急援助として, BHで不足する医療機材の提供を実施している。

●EU, 総額8, 100万ユーロの対BH新型コロナ対策支援の方針を発表(26日)

EUは, 新型コロナウイルス感染拡大を受け不足する医療機材の調達費用, および新型コロナに起因する経済減速に対する対策費用として, 総額8, 100万ユーロの対BH支援の実施方針を決定。なお, 同支援額のうち700万ユーロが, 人工呼吸器などの医療機材の調達に充てられる予定。

●ノルウェー, 対BH新型コロナ対策支援に127万KMを拠出の方針(26日)

ノルウェーは, 対BH新型コロナ対策支援に127万KM(約65万ユーロ)を拠出する方針を発表。同資金は今後, 当地UNDPを通じて, 不足する医療機材の調達などに充てられる見通し。

(3)民間セクター

●S&P, BHの信用格付けを“B”で据え置き(4日)

国際的な信用格付け会社であるS & P (Standard and Poor's)は, BHの信用格付けを前向きな見通しの“B”(B with positive outlook)で据え置き。更なる格付け向上に向けては, BH政府がIMFとの協力のもと, 今後

1年以内を目途に経済の構造改革に着手することが期待されている。

●国際見本市モスタル・フェア, 新型コロナの影響により開催延期(11日)

新型コロナウイルスの感染拡大を受け, 3月31日~4月4日に開催予定であったBH最大の国際見本市, モスタル・フェア2020の開催延期が決定。今年で23回目を迎えるモスタル・フェアには, 例年, 農業, 食, 観光, ITなどの幅広い分野から各国の企業が参加しており, 本年フェアにも, 28か国からの企業の参加とともに, 延べ5万人の来場者が見込まれていた。なお, 新たな開催日程は現在のところ未定。

●サラエボ・ビジネス・フォーラム, 新型コロナの影響により開催延期(11日)

新型コロナウイルスの感染拡大を受け, ボスナ国際銀行およびイスラム開発銀行の共催で4月20~22日に開催予定であった第11回サラエボ・ビジネス・フォーラムの開催延期が決定。同フォーラムでは, 例年, BHへの投資呼び込みなどをテーマにパネル会合などが開催されており, 昨年は, 中東および西バルカン地域を中心に, 世界50か国から延べ2, 000人以上が参加した。